一般社団法人日本学校教育相談学会

2023年度 北関東・山梨ブロック研修会

1 研修会のテーマ 「学校教育相談の心と英知と技を磨く」

2 日時 2024年3月10日(日)10:00~16:00(受付9:30~)

3 会場 文教大学越谷キャンパス 13 号館 4 階 13401 教室

https://www.bunkyo.ac.jp/access/koshigaya/

4 日程 受付 9:30~

講演会 10:00~12:00 昼 食 12:00~13:00 講 座 13:00~16:00



5 内容

午前の部 講演会 (定員 120 名)

講師 杉山 雅宏氏(東京家政大学人文学部心理カウンセリング学科教授) 演題 「大人が立ち止まり、不登校・中途退学者の心の声を聴かせていただく」

※午前の部は「学校心理士資格更新手続き細則B1該当研修会」を兼ねます

午後の部 講座 (※守秘義務があります)(各 50 名程度)

- A 「学校復帰事例を交え不登校の予防について考える検討会」 講師 原口 政明氏(埼玉純真短期大学こども学科准教授)
- B 「いじめが重大事態化する理由を学ぶ事例研究」 講師 中村 豊氏(東京理科大学教職教育センター教授)

~講座の内容紹介~

A「学校復帰事例を交え不登校の予防について考える検討会」 原口 政明氏

令和3年度の小中学校における不登校児童生徒は24万人を超え、今後、コロナ禍の影響もあり、さらに増加していくことが予想されます。不登校解消の取組は多く紹介されていますが、いったん不登校の状態となると学校に復帰させるには、相当の時間を要します。不登校状態のまま中学校を卒業し、高校へと進学する生徒も多く見受けられます。この状況の改善に向けて、子どもたちが元気に登校する事例を持ち寄り、不登校の予防のために、学校として、教員として何ができるか検討していきます。

B「いじめが重大事態化する理由を学ぶ事例研究」 中村 豊氏

いじめ防止対策推進法が施行されて10年目となります。しかし、全国の小・中・高校における「いじめ重大事態」は700件超発生(令和3年度)しており、この10年間では漸増しています。半面、いじめが重大事態化するには理由があり、それを知る手掛かりは、いじめ重大事態に係る調査報告書にあります。本講座では、いじめを重大事態化させないための視点について、いじめ重大事態の事例を検討していくことで共に学んでいきます。

6参加費

- ◆ 日本学校教育相談学会会員 500円
- ◆ 一般社団法人日本スクールカウンセリング推進協議会構成団体の有資格者 ガイダンスカウンセラー、教育カウンセラー、カウンセリング心理士、学校心理士、 臨床発達心理士、キャリアカウンセラー 500円
- ◆ 大学院生(社会人大学院生を除く) 500円
- ◆ 一般 1,000円
- ◆ 学部学生 無料

※当日会場受付でお支払いください。

7 申し込み方法

以下のURLから申し込みフォームを開き、必要事項を入力してください。

https://forms.gle/mQbykWkGAdgrk7YH7

以下のQRコードからも読み込めます。





申し込み期限 2024年3月7日(木)正午

8 問い合わせ

日本学校教育相談学会埼玉県支部

受付担当 鈴 木 教 夫

Email: NorioSUZUKI@vivaldi.net 電 話 080-5095-4837

<交通機関のご案内>

- ○大宮→(東武アーバンパークライン)→春日部(乗り換え)→(東武スカイツリーライン上り)→北越谷→文教大学(大宮から約50分)
- ○新宿→ (JR 中央・総武線)→秋葉原(乗り換え)→ (東京メトロ日比谷線・東武線直通下り)→北越谷→文教大学(新宿から約80分)
- ○(東武伊勢崎線方面)→久喜(乗り換え)→東武動物公園→(東武スカイツリーライン上り) →北越谷→文教大学(久喜から約40分)
- ○(東武日光線方面)→南栗橋(乗り換え)→東武動物公園→(東武スカイツリーライン上り)→北越谷→文教大学(南栗橋から約40分)
- ※北越谷駅には「普通」と「準急」が停車します。大学の駐車場は利用できません。